

## 1 目的

のぞみ会は、出水市肥育牛経営の若手女性中心の組織である。各種研修等で会員の資質向上と肉用牛の経営改善に資するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的としている。本事業を活用して、肉用牛に関する技術研修会や6次産業化に関する先進地研修を行うことで、会員の資質向上及び肉用牛の6次産業化に関する意識醸成を図る。

## 2 実施状況

### (1) 肉用牛技術研修会の実施

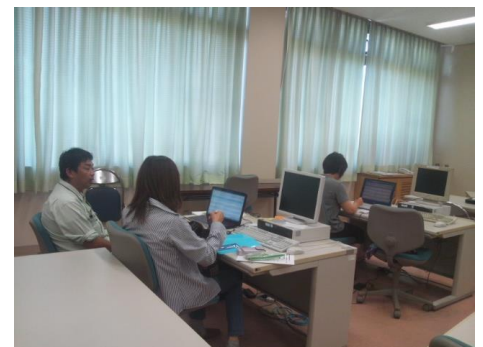
肉用牛枝肉勉強会及び肉用牛の飼養技術に関する研修を実施した。自らの肥育技術の問題点を把握し、互いの技術情報の交換を図った。また、地域内の肥育成績優良農家で視察研修を行った。肥育技術のポイントを学ぶとともに、互いの経営上の問題点・女性の経営参画などについて相互検討を行った。



### (2) パソコン簿記定例研修会及び経営分析研修会の実施

パソコン簿記の入力や決算処理に関する定期研修会を実施し、パソコン簿記記帳の定着が図られた。

併せて、簿記データを活用した経営分析手法について学び、肥育牛経営におけるコスト意識及び運転資金管理の重要性について再認識した。



### (3) 畜産における6次産業化及び女性の経営参画に関する先進地研修(福岡県)

福岡県で6次産業化に取り組む肉用牛農家2戸及び鹿児島黒牛販売先への視察研修を実施した。肉用牛農家2戸では、女性が活躍し、生産物の加工・販売まで行っている事例を学んだ。博多和牛では、粗飼料(稲わら)を地元産にこだわることで、地元消費者へ安心・安全をアピールしており、近隣水稻農家との耕畜連携が図られていた。



## 3 今後の課題・取組

- ・経営管理能力のさらなる向上。
- ・消費者への肉用牛PR手法について検討。